

11月の集団リハビリでは“芋掘り大会”を行いました!

宝探しのような“芋掘り大会”となりました

今回の“芋掘り大会”は、患者さまの自立支援の一環として行いました。台風15号がもたらした被害により、当院で植えた芋の出来は今一つでした。なかなか顔を出さない芋掘りは宝探しのようでしたが、慣れた手つきで根気よく芋を掘り当てると、患者さまの顔にも笑顔が覗き楽しんでいただけたようでした。



▲宝探しのような芋掘り大会



▲大きな芋にご満悦

▲慣れた手つきで芋掘り



▲お芋の大きさを測定



▲ビックサイズの収穫に、笑顔が覗きました



収穫した芋で“焼き芋大会”を開催しました!

みんなで楽しい体操と、クイズと、焼き芋と...

収穫した芋は、調理師によって美味しい焼き芋にして、患者さまに振る舞うことができました。芋が焼き上がるまでの時間を利用し、スタッフオリジナルの“焼き芋体操”やクイズを楽しんでいただきました。今年の芋の出来は小ぶりでしたが、患者さまは『甘いね!』とご満悦な様子でした。一緒に試食をしたスタッフも満足気でした。



▲腹ごなしは、焼き芋体操



▲今年、収穫したさつま芋です



▲試食したスタッフも、この顔です



▲さつま芋についてのクイズにトライ

今年も、RUN伴(ランとも)に参加をしました!

元気いっぱいタスキをつなぎました!

認知症の人に対しての理解を深めていただく事を目的とし、日本全国にタスキをつなぐイベント“RUN伴”が八街市でも開催されました。当院からもスタッフ数名が参加をし、元気いっぱいにイベントを盛り上げることができました。“認知症疑似体験”にも参加をさせていただき、認知症についての理解を深めることができました。今回の体験を活かし、少しでも多くの人にタスキが届くよう私たちも努めて参ります。



▲元気なスタッフが参加しました



▲大人から子どもまで参加し、元気にタスキをつなぎました



▲ヘッドマウントディスプレイを使用した認知症疑似体験

高校生のインターンシップの受け入を行いました!

インターンシップは高校球児!

当院でのインターンシップに参加した高校生は、野球部に所属する中で“スポーツトレーナー”の必要性を感じていました。そのため、2日間に亘るリハビリテーション科での実習を行いました。実習は、先輩スタッフの指導の基、患者さまのご理解もあって無事に終えることができました。終始緊張が解れない様子でしたが、シェフが腕を振った昼食二人前によく笑顔が見れました。



▲患者さまのご協力で、先輩から実践指導を受けました



▲お楽しみの職員食堂で二人前をペロリ



◆入院、転院のご相談は、下記までお気軽にお問合わせください。
 医療法人社団 誠和会 長谷川病院
 <地域連携部(MSW) ; 渡邊、山本>
 電話:043(444)0137 FAX:043(444)0257
 ホームページ⇒ <http://www.hp-hasegawa.or.jp/wp/>

<空床情報>
 回復期病棟(6床)
 療養病棟(3床)
 ※12/6 現在